

「竹島、日韓で協議すると『韓国のもの』と確認されるはず」
「慰安婦問題、日本の主張は通らない」...東大名誉教授

東京大学名誉教授で歴史学者の和田春樹教授が21日、日韓の竹島（韓国名：独島）問題や従軍慰安婦問題について「日韓関係の発展のために、両国が協議して解決すべき」などと主張したとして、複数の韓国メディアがこれを報じた。

報道によると、和田教授は21日、駐日韓国大使館と東京大学の現代韓国研究センターが共同主催で、東京にある韓国文化院で開かれた「共生協力の日韓関係企画フォーラム」に出席した際、「日韓両国が協議を通じて慰安婦や独島問題を解決すべき」との考えを示した。

和田教授は、「日本政府は慰安婦問題について1965年の日韓請求権協定で解決済みとの主張を繰り返しているが、これでは韓国政府が求める外交交渉を拒否できない」と指摘。続けて「独島問題は日韓関係に致命的な悪影響を与えている」として「慰安婦問題と共に議論し解決案を探す必要がある」と主張した。

韓国メディアによると、和田教授は討論会終了後の取材で「日韓両国が協議すると、結局独島の領有権が韓国側にあることを確認するだろう」と述べ、「（竹島問題に関して）韓国政府は日本政府と日本国民を説得しなければならない」とコメントしたという。

一方、前原誠司政策調査会長は、昨年に続き韓国大使館が主催している今回の討論会に出席した。韓国メディアは、前原政調査会長の2度目の出席について「日韓関係に誠意を示した」と伝えた。

http://news.searchina.net/jp/disp.cgi?y=2011&d=1023&f=national_1023_078.shtml



左翼マルキシストの典型的な人物なので取り上げてみることにしました。1938年の生まれですから現在73歳です。私が左翼が大嫌いになったのは今から40年も前のことですが、その頃この男は当時のソビエト社会主義共和国を人類史上かつてない理想の国家として崇め、労働者階級の天国として日本における左翼労働革命を絶賛していた。

やがて社会は変わり私などは自分の目の色が黒いうちには絶対に見ることが出来ないだろうと思っていた、左翼共産主義の衰退と滅亡が始まる。あの強大な軍力を誇ったソビエト共産主義体制が内部から崩壊し始めたのである。

しかし、その時にもこの男はそれを「国家社会主義の崩壊」などと誤魔化して、自分たちが絶対的に正しかったとする左翼イデオロギーの終焉を認めようとはしなかった。旧ソ連において労働者は天国どころか、共産党員のエリートによって搾取され続けた犠牲者であったことが明らかになっても、その後は沈黙しそのようなことに感心を示さなくなった。

北朝鮮国家による日本人拉致事件に関しても、韓国KCIAの仕業であり、北朝鮮の関与はKCIAによる謀略だと言いつつ、北朝鮮の最高責任者である金正日が自らの口で日本人拉致を認めたにも関わらず、その後も自分の主張の間違いを訂正しようとしないう。

つまりは自分の主張の誤りも素直に認めることの出来ないデタラメ極まりない人間であるということです。このような人物が東大の教授として国家から高額の給与を受け続けてきた。そして現在も名誉教授などの肩書きで居座っている。

反権力を標榜し国家の手厚い保護を受けている、このような左翼教授は全国に数千人いるのではないかと。そんなに日本が嫌いならさっさと共産主義国家へ亡命すれば良かったものを、日本国や日本人の悪口を言いながら、その唾棄する国家から食わせて貰っている連中の何と多いことか。

もし、仮に極右政党が日本で台頭し政権を取ることがあれば、先ずはこのような左翼革命を煽動しながら国家の解体を叫び国民の税金で贅沢してきた偽善者の全財産を没収すべきでしょう。もし、本人が亡くなってもその財産を受け継いだ者からの没収だってやむを得まい。

それほどに私は左翼が嫌いだし、このような連中の自由な政治活動などは認めるべきではないと思っている。しかし、そうもいかないのがこれは心情を吐露したということで皆様には理解してもらいたい。

こんな非常識な人物がいる東大が、日本最高学府などと名乗る資格があるのかと問いたい。日本の領土を迷惑をかけたのだから譲ってしまえとか、韓国の領土であることは確実だとか？ もうキチガイと言うしかありません。このような人物を名誉教授としておく東大こそ、正に最低学府と言うしかないでしょう。

第17回「日本の心を学ぶ会」 / 『日米関係論 アメリカといかに付き合うか』

<http://nihonokokoro.blog21.fc2.com/blog-entry-24.html>

【日 時】平成23年10月30日(日) 午後1時45分開場 午後2時開会

【場 所】港区生涯学習センター（ばるーん）東京都港区新橋3-16-3
JR新橋駅下車 烏森口徒歩3分

地下鉄 浅草線・銀座線・ゆりかもめ新橋駅下車4分

【演 題】日米関係論 アメリカといかに付き合うか

【登壇者】講師：瀬戸弘幸先生 せと弘幸Blogu 『日本よ何処へ』

http://blog.livedoor.jp/the_radical_right/

講師：四宮正貴先生 四宮正貴政治文化研究所

<http://www.max.hi-ho.ne.jp/m-shinomiya/>

司会者：松本創 日本の心を学ぶ会 事務局長

【参加費】資料代500円 終了後 近隣で懇親会（3千円くらいの予定です）

【連絡先】日本の心を学ぶ会事務局

埼玉県川口市安行藤八33-13 電話 090-8770-7395

問い合わせは、新橋生涯学習センターではなく、日本の心を学ぶ会事務局までお願いします。